



みやぎ

- 39号 -

発行元 独立行政法人国立病院機構 宮城病院  
 発行責任者 清野 仁  
 〒989-2202 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原100番地  
 TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316  
 ホームページ <http://www.mnh.go.jp/>

年 頭 に あ た っ て



院長 清野 仁

明けましておめでとうございます。皆様には健やかに希望に満ちた新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

あっという間に月日は経過し、この3月で、大震災から早3年が経過しようとしています。宮城病院のある山元町では、最大の地場産業であるイチゴの生産量が、国の支援のもと、震災前の7～8割まで回復し、県内でもいち早く復興住宅の建設、分譲が行われるなど、着実に復旧・復興が進んでいるのを実感できるようになりました。しかし、未だに大勢の町民が仮設住宅に住まれ、町の人口減少にも歯止めがかかっていないのが現状であり、町の復興計画にあるコンパクトシティを中心とした街造りの、一日も早い実現が望まれます。

今年は、常磐道の延伸に加えて、JR常磐線の移設工事も着工することが決定しています。この移設事業に先行して遺跡の発掘調査が進められる中、計画路線範囲内の“熊の作遺跡”からは、昨年秋、8世紀初頭の最古級の木簡が出土し、マスコミ等でも紹介されるなど話題となりました。この地域一帯は、宮城病院敷地内をはじめとして、縄文から中世にかけての多数の遺跡が発見され、太古の時代から多くの住民が居を構えてきたことが、明らかにされています。自然環境・住環境に極めて恵まれている証左であり、町の人口が増加に転ずることを心より願っているところです。

当院の経営におきましては、昨年は残念ながら低迷した一年となりました。外来、入院患者数の減少による医業収益の落ち込みが大きく影響したのですが、その最大要因は、やはり、人口減少や医師不足によるものと考えられました。しかし、この年末年始休暇の期間には、40名近い方が当院の救急外来を受診し、うち15名が入院されました。

(次ページへ)

基本理念

『良い医療を安全に、心を込めて』

行動理念

1. 私たちは生命と人権を尊重し、患者さんを中心とした質の高いチーム医療を推進します。
2. 私たちは難病、重症心身障害など国が担うべき医療と臨床研究を推進します。
3. 私たちは地域の医療・行政機関と連携し、地域の方々の疾病予防や健康の向上に貢献します。
4. 私たちは病院の機能を十分発揮できるよう、健全な経営と経営基盤の強化に努めます。
5. 私たちは常に患者さん方から学び、向上する組織体を目指します。
6. 私たちは常に明るく働きがいのある職場づくりに努めます。

(前ペ - ジより)

当院がこの地域で唯一の、無くてはならない病院であることをあらためて実感させられた次第です。この一年あまりの間に、禁煙外来や腎臓外来を開設し、今年はさらに糖尿病や循環器の専門外来などにも応援を得て、引き続きより一層の地域医療の充実を図りたいと考えております。

医療を取り巻く課題は山積しております。4月に予定される消費税増税や診療報酬の改定も、少なからず病院経営に影響があるものと考えられます。さらに、国立病院機構は来年の4月からはより高い自主性・自立性を発揮できる「中期目標管理型法人」として位置付けされ、役職員の身分は非公務員となりますが、引き続き独立行政法人として運営されます。その内容については、未知数の部分も多く残されており、機構本部のご指導のもと、当院としても適切に対応していく所存です。また、3月初旬には、延び延びになっていた、病院機能評価を受審することになりました。現在、全病院をあげて準備を進めており、この大きなハードルを職員一丸となってクリアし、一層の医療の質の向上を図りたいと考えております。

当院が、住民の生活に密着し、町の復興・地域の発展に大きく寄与するためにも、引き続き住民に安全で心を込めた良い医療を提供していきたいと考えております。

本年も宜しくお願いします。



## 職 場 紹 介

## ~ 南 b 病 棟 ~



南b病棟は、44床の内科を主体とした病棟です。もともと神経難病など長期の入院治療のために作られた病棟で、病室や廊下も広く、木目調の壁や床材を使用しているほか、間接照明によりゆったりと落ち着いた雰囲気のある病棟です。入院されている方は、比較的高齢の方が多く、肺炎や感染症の治療、身体的障害のある方の自宅復帰の支援、終末期を迎える患者様のケアなど、多岐にわたる看護を提供しています。

高齢者や身体的障害のある患者様には、ご家族の協力が不可欠なため、患者様を支えるご家族に寄り添い、さらに地域の介護支援スタッフと連携を取りながら、安心して自宅へ帰れるように支援しております。また、終末期を迎える方やご家族へは、医師と看護師が患者様・ご家族の思いを尊重し、どんなことでも話していただける信頼関係を築けるような関わりを、日々心がけています。

南b病棟は、笑顔を絶やさず明るい雰囲気、皆様の支えになれるように職員一同努力してまいりますので、本年もどうぞよろしくお願い致します。

(南b病棟看護師長 平野 路子)

## 第2回「宮城病院公開講座」開催

平成25年11月30日(土)に「我慢していませんか、その痛み！手術でやわらく痛みかもしれません」と題しまして、第2回宮城病院公開講座を巨理町悠里館にて開催しました。今回は、当院脳神経外科医長の永松謙一先生が「神経障害性疼痛」について講演を行いました。

講演は、俳優の武田鉄矢さん出演のテレビコマーシャル「一度専門医にご相談下さい」の紹介に始まり、痛みの発生機序と、治療法の一つである 脊髄刺激療法 についての説明がありました。ご参加いただきました方々から「本人しか分からない痛みは辛いものです。痛みを苦しんでいてもあきらめている人もいます。痛みは我慢せず、まずは医師に相談することが大切だと思います。大変参考になりました。」という感想を寄せていただきました。当院では「神経障害性疼痛」に対して、脳神経外科医師3名がチームを組み治療に取り組んでおります。今回の講演を通し、まだあまり知られていない最新の治療法を地域の方々にも知っていただくよい機会となりました。



晩秋に入り寒も厳しくなる中、当日は地域住民の方々をはじめ、医療・福祉に従事されております方々など54名ものご参加をいただきました。あらためてお礼申し上げます。

今後も当院は地域に根差した病院として、住民のみな様に役立つ情報を発信できるよう、このような講演会を開催していきたいと考えております。ご意見、ご要望などがありましたら、是非お寄せいただければ幸いです。

(地域医療連携係長 大森 真由美)

## 紹介医療機関 (12月末日現在) ご紹介ありがとうございます。

- ・松村クリニック(67件)
- ・仙台厚生病院(42件)
- ・やべ内科クリニック(34件)
- ・浜通りふれあい診療所(30件)
- ・みやぎ県南中核病院(28件)
- ・公立相馬総合病院(54件)
- ・三浦クリニック(40件)
- ・東北大学病院(30件)
- ・南東北病院(30件)
- ・浜吉田駅前内科(25件)

上位10医療機関のほか、県内外160医療機関からご紹介いただいております。

# 診療案内

平成26年1月1日現在

診療科別		月	火	水	木	金
内科		清野 仁	清野 仁		清野 仁	清野 仁
		志澤 聡一郎	志澤 聡一郎	志澤 聡一郎	志澤 聡一郎	志澤 聡一郎
			神部 陽子	神部 陽子		仙台医療センター医師
神経内科	新患	伊藤 博明	久永 欣哉	安藤 肇史	松本 有史	久永 欣哉
	再来	久永 欣哉	伊藤 博明	久永 欣哉	久永 欣哉	
		今井 尚志		松本 有史	伊藤 博明	
呼吸器科		芦野 有悟				
消化器科				県立がんセンター (13:30~15:30)	県立がんセンター (検査日)	
循環器科		星 信夫	星 信夫	星 信夫	星 信夫	星 信夫
アレルギー科		堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩
小児科	午前	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩
	午後		小児アレルギー (堀川 雅浩)		療育相談 (大島 武子)	
整形外科						県立がんセンター (13:30~15:30)
形成外科						澤村 武 泉山 祐美 隔週交代 (13:30~15:30)
脳神経外科		永松 謙一	安藤 肇史	仁村 太郎	手術日	安藤 肇史
		(仁村 太郎)				永松 謙一
皮膚科					東北大(第3木)	
歯科		中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子
専門外来	パーキンソン病外来	伊藤 博明	久永 欣哉		松本 有史	久永 欣哉
	もの忘れ外来	伊藤 博明	久永 欣哉		松本 有史	久永 欣哉
	頭痛外来	神経内科外来にて随時受付				
	ALS外来	今井 尚志				
	禁煙外来(午後)					山本 蒔子 (第2・4週)
	漢方外来	志澤 聡一郎			志澤 聡一郎	
	腎臓病外来(午後)					東北大学 (第1・3週)
	入れ歯外来				伊藤 秀美	伊藤 秀美

## 受診される方へ

受付時間は8:30~11:00です。

土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始(12月29日~1月3日)は休診です。

ただし、救急の方は随時受け付けいたします。

お問い合わせ先 0223-37-1131

初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に**2,625円を負担**していただくこととなりますので予めご了承ください。

## 交通のご案内

自動車でおいでの方

仙台方面から

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線と6号線の分岐点から南へ約20km、国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。高速道路ご利用の場合、常磐自動車道山元ICで降り、国道6号線を相馬方面へ南下。山元ICから約5km。

相馬方面から

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。

交通機関をご利用の方

仙台方面から

JR常磐線亙理駅下車、タクシーまたはJR代行バス(詳しくはお問い合わせください。)

